

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
デザイン専門課程	まんが科 昼間部(2年制)	2021年度	1年次・前期	必須
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	デジタル基礎M	3	45	
教科書・教材等	パソコン・Photoshop			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種	確認者		
尾藤 敬子	有り／まんが家	学科長 倉田 克己		
授業の特徴・テーマ				
パソコンでカラーイラストを制作する。				
到達目標				
Photoshopを使用して自身のイラストをカラーで仕上げる。				
授業概要				
Macintoshの基礎知識とイラストの表現力、技術を身につける。				
成績評価方法				
◆作文・課題 50% ◆定期試験 0% ◆平常点 10% ◆授業への参加姿勢 40%				
*平常点には小テスト等を含む				
上記の割合に基づき総合的に評価する。				
*原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	機材説明	Macintosh、Photoshopの機材説明		
2回	ぬり絵1	Photoshopのツールの説明		
3回	ぬり絵2	・ブラシとレイヤーを中心に説明する。		
4回	フィルター	Photoshopのフィルターを使い宇宙を描く		
5回	写真加工	選択範囲の使い方を説明する。		
6回	コメントカット	・自分のイラストを描く		
7回		テキスト入力の方法		
8回		絵とテキストのレイアウトを考える		
9回	カラーイラスト1	テーマに沿ったイラストを描く／プリンターを使う		
10回		テーマを指定し、それに合わせたカラーイラストを描く		
11回				
12回	カラーイラスト2	・色のイメージでイラストを描く		
13回		好きな色を1色選び、そのイメージnoイラストを描く		
14回				
15回	総合演習	前期まとめ		

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
デザイン 専門課程	まんが科 昼間部(2年制)	2021年度	1年次・後期	
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	デジタル基礎M	3	45	
教科書・教材等	パソコン			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種		確認者	
尾藤 敬子	有り／まんが家		学科長 倉田 克己	
授業の特徴・テーマ				
人目をひけるクオリティの高いイラストを描けるようにする				
到達目標				
構図や色使いを工夫し、より魅力的なイラストを目指す				
授業概要				
時節や目的に合わせたイラストを描いて行く。求められているものを意識する				
成績評価方法				
◆作文・課題 60% ◆定期試験 0% ◆平常点 10% ◆授業への参加姿勢 30%				
* 平常点には小テスト等を含む				
上記の割合に基づき総合的に評価する。				
* 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	到達目標		
1回	レイアウト	前期に描いたイラストをまとめる		
2回	カラーイラスト3	ハロウィンをテーマにカラーイラストを描く		
3回		※求められるものを調べ(リサーチしながら)作品を描く		
4回		使用カラーで雰囲気を出す		
5回				
6回	カラーイラスト4	幻想的なイメージの絵		
7回				
8回		現実にあるものだけでなく、自分で考えた世界でイラストを描く		
9回				
10回	とびら絵	自分の漫画のとびら絵を描く①		
11回		自分の漫画のとびら絵を描く②		
12回		自分の漫画のとびら絵を描く③		
13回		自分の漫画のとびら絵を描く④		
14回		タイトル、名前を入れて、とびら絵として完成させる		
15回	総合演習			

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
専門課程	まんが 科 昼間部(2年制)	2021年度	1年次・前期	必修
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	ドローイング	3	45	
教科書・教材等	プリント配布 参考作品			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種		確認者	
藤本珠恵	有り／美術教室勤務		倉田 克己	
授業の特徴・テーマ				
見て描くことを通して、基本形態を立体的に表すための知識・技術を身につける。				
到達目標				
透視法・陰影法を習熟し、形態の立体表現ができるようになること。				
授業概要				
基本形態(立方体・円柱・球)をはじめ、身の回りにあるモチーフを描く。				
成績評価方法				
◆作文・課題 70 % ◆定期試験 % ◆平常点 % ◆授業への参加姿勢 30 % *平常点には小テスト等を含む 上記の割合に基づき総合的に評価する。 *原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	授業計画		
1回	ガイダンス	デッサンの意義を理解し、道具の扱いに慣れる。グラデーション制作。		
2回	立方体	透視図法に基づき、正しいパースをとる。陰影の変化を描くことで立体感を出す。		
3回	: (講評)			
4回	円柱	視点による円の変化を理解する。		
5回	: (講評)			
6回	球	球に生じる陰影を論理的に理解し、立体的に描き表す。		
7回	: (講評)			
8回	果物	形・手触り・固有色の違いを、鉛筆のグレイトーンで描き表す。		
9回	: (講評)			
10回	手	骨組みを理解し、手の厚みやしわなど細部まで描写する。		
11回	: (講評)			
12回	自画像	胸像を描く。胸、肩、首、頭の比率を正確にとらえ、細部まで描写する。※鏡使用		
13回				
14回	: (講評)			
15回	まとめ	前期まとめ		

町田・デザイン専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象	講義区分
専門課程	まんが 科 昼間部(2 年制)	2021年度	1 年次・後 期	必修
講義形態	授業科目名	単位数	時間数	
講義・実習	ドローイング	3	45	
教科書・教材等	プリント配布・参考作品			
担当教員／作成者	実務経験の有無・職種		確認者	
藤本 珠恵	有り／美術教室勤務		倉田 克己	
授業の特徴・テーマ				
前期の基礎描写を踏まえた上で、後期は人物描写に力を入れる。				
到達目標				
人体の構造をはじめ、あらゆる形の成り立ちを理解し、正確に描く力を身につける。				
授業概要				
人物や身の回りのモチーフを描く。その都度講評を行う。				
成績評価方法				
◆作文・課題70 % ◆定期試験 % ◆平常点 % ◆授業への参加姿勢30 % * 平常点には小テスト等を含む 上記の割合に基づき総合的に評価する。 * 原則として年間850時間以上出席がないと成績評価の対象外となるので注意すること				
	授業内容	授業計画		
1回	人物クロッキー	学生が交互にモデルとなり、10分間クロッキーを行う。プロポーションから動きまで、短い時間での確にとらえることを繰り返す。		
2回	: (講評)			
3回	人物デッサン①	人体の骨格、筋肉の付き方、各パーツの比率を理解する。立ちポーズを描く。※モデルさん相談		
4回	: (講評)			
5回	人物デッサン②	同上。立ちと座りの2ポーズを描く。※モデルさん相談		
6回	: (講評)			
7回	: (講評)			
8回	石膏デッサン	石膏像を描く。形、陰影、ボリューム感など、前期の基礎を応用して描く。		
9回	: (講評)			
10回	: (講評)			
11回	静物デッサン①	モチーフ: 金属製品 表面の映り込みや金属の硬質感を意識する。また工業品ゆえ、形の狂いや歪みに気を付ける。		
12回	: (講評)			
13回	静物デッサン②	モチーフ: 自然物 それぞれの異なる質感、固有色、またセット上の空間を把握し表現する。		
14回	: (講評)			
15回	総合演習	前期後期まとめ		